

## オンラインでそれぞれ工夫した学習発表会！

本校は、今年度創立50年を迎えました。40周年から始まった「ワクフェス」というものを50年を機に見直し、少し違う方向で子どもたちの成長の姿を表現してはという考えが出てきました。基本的には、各学年それぞれの学習発表の場であってほしい。そして担任を中心にその年の学習の成果を発表しようというものです。

具体的には、40周年から続いていた、イベント的なものだけでなく、学習の成果を発表する場にしたいということです。しかし、昨年はコロナの感染拡大により中止になりました。そして今年度、様々な規制がある中で、なかなか計画案が決まりませんでした。(私が担当で進めていたのですが)結局、はっきり方向性が決まり、提案できたのが6月でした。日時は、年間計画で示していた10月23日(土)。6月という遅い提案のため、純粹に継続的な学習発表の場というわけにはいかず、学芸的、イベント的な発表も混ぜた形での「学習発表会」となりました。

体育館でのステージ発表を基本としましたが、もちろん保護者は学校には来られません。体育館には50人までしかは入れないという人数制限も加わり、厳しい条件での、それもオンラインでの開催になりました。

### (3年生の発表は「幼稚部との交流会を通しての成長」)

わが3年生は、1学期から取り組んできた幼稚部との4回の交流会について、6チームある各チームが自分たちの交流の様子をロイロノートを使ってまとめ、一人一人カメラに向かって発表することにしました。他の学年のプログラムを見ると、劇や歌など学芸的な要素が入っているところが多く、それに比べると華やかさに欠ける感じもしたのですが、今年度は「学習発表会」ということなので、純粹に長期間取り組んできた「交流会」で子どもたちは大きく成長してきたので、それをストレートに発表したいということになりました。

自分たちで①交流計画を立て、②実際に交流会を開き、③交流会が終わるたびに反省振り返りをして、④次の交流会へと向かいました。その中で、⑤自分たちの成長を確認し、⑥コンピュータをつかって今回の交流会をまとめ上げました。

その最後の第7段階が、「学習発表会」での一人一人の発表でした。15分という短い時間の中で、今回の交流会で「成長」したことを一人一人が伝えました。実際に観客はいないのですが、カメラの前には何百人の保護者の方々が見ていました。緊張するのは当然ですが、それを乗り越え、作ったプレゼンを見ながら、自分の発表部分だけは暗記して、表現することができました。



次ページに実際のプログラムを示しましたが、中学生は全員体育館に入れないので、ギャラリーをひと教室スペースと考えたり、1, 2年生はバスプールを、5, 6年生校庭をつかってマスゲームをするなどそれぞれ工夫しての開催となりました。

## 2021年 学習発表会プログラム

8:00 児童・生徒登校 9:00 園児登校

9:15 中学部ソウル太鼓準備完了

時間	No	出演者	形態	演目	
9:20	1	中学部		ソウル太鼓	1 5
9:35	2	校長先生の話			5
9:45	3	3年生	総合発表	総合的な学習の時間 ～幼稚部との交流を通して～	1 5
10:05	4	4年生	呼びかけ 音楽発表	総合的な学習の時間 誕生から10年の年月と親への感謝 (呼びかけ・合奏合唱)	1 5
10:25	5 6 7	1年生 1, 2 年生 2年生	劇 ダンス 音楽発表	おむすびころりん カスタネットによるリズムたいそう 鍵盤ハーモニカ演奏(予定) ボディーパーカッション	3 0
11:00	8	幼稚部	合唱	あの青い空のように 가을길 世界中の子どもたちが	1 5
11:20	8 9	5年生 6年生	音楽発表 スライド発表、 合唱	曲目「天空の城ラピュタより」 「君をのせて」合奏(合唱付) SDGsについて自分たちにできる こと発表、 合唱	3 0
11:55	1 0	中学部	総合発表 合唱	中2を中心に中学部としてSDGs への取り組みを発表する  中学部全員による合唱	3 0
12:25	1 1	教頭先生の話(終わりの言葉)			5

12:30 終了➡各クラスで昼食

13:00 振り返り

13:30 一斉下校



(迫力のオープニング=ソウル太鼓)



(3年生交流会のまとめ発表！)



(4年生2分の1成人式)



(幼稚部による合唱)



(1, 2年生のダンス=バスプールで！)



(5, 6年生 SDGsについての発表！)



(中学部=SDGsの発表のあと、  
女子はダンスパフォーマンスと男子はソーラン節を披露してフィナーレ！)